

◎ニトロダーム TTS [外]

【重要度】 【一般製剤名】ニトログリセリン (U) Nitroglycerin 【分類】経皮吸収ニトログリセリン製剤

【単位】 ◎ニトロダーム 25mg/枚

【常用量】 1回1枚 [効果不十分な場合は1回2枚]

【用法】 1日1回

【透析患者への投与方法】 常用量 (3,6)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (3,12)

【特徴】 肝臓での初回通過効果を受けず、生物学的利用率が高い。貼付後速やかに経皮吸収され、その作用が長時間持続し、剥離後速やかに消失する。狭心症の発作予防と治療のみならず、急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）にも有効である。

【主な副作用・毒性】 動悸、血圧低下、頭痛、頭重感、貼付部位の皮膚症状、めまい、熱感、起立性低血压、心拍出量の低下、徐脈、恶心、嘔吐、全身倦怠感、口渴など

【F】 貼付剤 72% (13)

【tmax】 2hr～除去するまで (1) 3～4hr (13)

【代謝】 肝代謝。初回通過効果がなく皮膚から吸収された後、静脈内移行し、直接心・血管系に作用する (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 1%以下 (13)

【CL】 21L/min (10) 230mL/min/kg (15) 196mL/min/kg (13)

【t1/2】 剥離後 40min (1)

【蛋白結合率】 60% (11)

【Vd】 3.3L/kg (13)

【MW】 227.09

【透析性】 脂溶性が高く Vd も大きいため、透析では除去されにくいと思われる (5)

【TDM のポイント】 有効血中濃度域 1.2～11ng/mL (15) TDM の対象にならない 【O/W 係数】 高い (11)

【相互作用】 PDE5 阻害剤との併用禁忌 (1)

【作用発現時間】 ニトロダーム 約 30min

【作用持続時間】 ニトロダーム 約 12hr

【備考】 重篤な低血圧又は心原性ショックの患者（血圧低下による症状悪化）、閉塞隅角緑内障の患者（眼圧上昇）、頭部外傷又は脳出血の患者（頭蓋内圧上昇）、高度な貧血の患者（血圧低下による貧血症状の悪化）には禁忌

【更新日】 20250528

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でおいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断複数・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。